



2023年10月10日 第10期
キックオフミーティングにて撮影

第10期

持てる力を存分に發揮しようと 新たな気持ちで第10期に臨む!!

平阪社長からの問いかけに 「君たちはどう動くか」

去る10月10日(火)弊社コムラッドファームジャパンは、第10期キックオフミーティングを昨年に引き続きTKP九段下神保町センターにて執り行いました。毎年恒例の集合写真撮影では、総勢36名とついにフレームに収まるのが大変なくらいの大所帯になり、カメラマンさんも構図を考えるのに悪戦苦闘される一幕もありました(笑)そんな和やかなムードで始まったキックオフでしたが、平阪社長から昨年の振り返りのお話が始まると会場の空気は一変、社員のみなさんの表情はにわかに真剣な面持ちとなりました。平阪社長からの、今一度自分たちが事業者様に必要とされるためになにができるのか、の言葉を受けて、各社員の皆さんにおいて



は期するところがあったようにも感じられました。また、チームごとの方針説明では事前にそれぞれワークアウトを行っていたこともあり、どのチームも具体的にどう行動していくかの指針を明確に打ち出されていたのが印象的で、そこに自分事としてどのように関わっていくのかが良く伝わってくる発表でした。



夜は楽しく懇親会! 緊張からの解放はハメを外す人続出?!

重苦しい雰囲気の第一部ミーティングからは一転、メリハリも大事、という平阪社長からの発声とともに第二部の懇親会がスタート!今年1年、頑張った社員を労う報奨タイムやレクレーションを通じて社員の親交を深めてもらうことで、心機一転今期を頑張ろうとみんなの気持ちが一つになったことでこの日を終えました!



裏面もぜひご覧ください!

今月のオススメ補助金&助成金

小規模事業者及び中小企業者が国の補助金を申請するにあたり、事業計画書を提出する必要があります。この事業計画書を作成するうえで重要なことは、「当社の強みや機会を把握し、それに基づいた経営方針のもとを行うものであるか」ということです。

しかし、「当社の強みと言われても、何が強みなのか分からぬよ」とお考えになる事業者様もいらっしゃるのではないかでしょうか。そのような事業者様はお取引先やお客様に何で当社から買って頂けるのか聞いてみてはいかがでしょうか。そこで出てきた答えの中に当社の強みが隠され

ている場合があります。

その強みをもとにして、新しい個客・市場へ向けての事業を行うのであれば「事業再構築補助金」、革新的なサービス開発を行うにあたり、設備投資を行うのであれば「ものづくり補助金」、小規模事業者が新たな個客に向けての販路開拓を行うのであれば「小規模事業者持続化補助金」のご活用をお勧めします。

担当:津谷川匠
(中小企業診断士)



制作の右腕

クリエイティブの現場から

「読みやすい」資料のポイントは、強弱をつけてリズム感を出すことです。できるだけ情報を盛り込もうとして同じサイズの文字を並べてしまうと、見づらく重要な情報が埋もれてしまいます。タイトルと見出し、本文にサイズの違いをつける「ジャンプ率」を設けると、情報を区分し、ブロック単位で見やすくなります。Webサイトや紙媒体、動画制作でビジネス課題をお持ちの事業者様はクリエイティブ事業部までお声掛けください。

担当:田渕貴美 (Webデザイナー)

サービス紹介

人材育成の右腕

中小企業診断士ならではの「経営支援スキル×専門分野知識」を活かして、中小企業や小規模事業者の実需にマッチする人材育成サービスを企画開発から提供まで行います。中小企業庁や自治体、商工会・商工会議所など公的機関向けの研修のほか、個人事業主・経営者向けには経営管理や資金調達、従業員向けには階層別研修(論理的思考、リーダーシップなど)やDX、Webマーケティング、人事労務などのテーマで研修を提供しています。

担当:溝上 愛 (中小企業診断士)

スマホで
『簡単』
アクセス!



社長の野望

ちょうどこの原稿を書いている日に、全社会議(第10期キックオフ)を行いました。この日だけは全員強制出社の日となります。弊社は出勤・在宅の選択は自由で、北海道や大阪に住んでいる社員もいるため、普段リアルで顔を合わせる機会がない社員が多いです。そのため、全社会議の場で初めて対面する、1年ぶりに対面するという社員もいて、みな新鮮な感じで集まっていたように思います。会の中で、「第9期の振り返り」と「第10期の方針」について私から発表しました。弊社を取り巻く環境は厳しいものが多いのですが、この組織であれば乗り切れる! そう感じることのできるキックオフの場となりました。

今月のお気に入りの格言

ひとりで見る夢は夢でしかない。
みんなで見る夢は現実となる。

by オーナー

編集後記

これまで催しと言えば隅の方でご飯を食べて過ごしていた記憶しかない私ですが(汗)懇親会の司会進行なぞという大役を仰せつかりまして、ヒヤヒヤ、オロオロしながら果たしてきました。第一部では耳の痛いようなお話も多く、ともすれば暗くなりがちなところを、第二部が終わる頃には皆楽しそうに笑顔でお店を後にされていたので、ひとまず催し物は成功だったのではないかと自画自賛しているところです(笑)

担当:佐藤泰充

株式会社 コムラッドファームジャパン

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-13 CONVEX神保町2階
TEL 03-6261-5351 FAX 03-6261-5352 comrade-firm.co.jp